

問題番号	正答	中期
	1	4
	2	3
	3	1
	4	2
	5	2
	6	2
	7	2
	8	5
	9	1
10	3	
11	2	
12	4	
13	3	
14	4	
15	2	
16	4	
17	3	
18	4	
19	1	
20	2	
21	2	
22	4	
23	2	
24	3	

第七問

A

金利上昇により市中銀行の貸出が減り、市場の通貨量が減少すると、希少性が増した通貨の価値が上がるため、相対的にモノの価値（物価）が下がる。

または：市中銀行の貸出が抑制されて世の中の通貨量が減ると、通貨の価値が上昇し、その結果としてモノの価値が下落する。

B

全国と沖縄県の第2次産業を比較すると、全国よりも第2次産業の就業者割合が小さくなっている。第2次産業に含まれる産業のうち、建設業の構成比は全国平均よりも高いものの、製造業に関しては、11ポイントも低く、製造業で働いている人の割合が少ないことが分かる。